

共同印刷株式會社労働争議ニ関スル件(第七報)
一 全職工ノ解雇及工場閉鎖

前日ノ職工側ヨリ提出シタル要求条項ニ付キ會社
重役等ハ慎重協議ヲ凝シタル結果一先ツ今後工ヲ
解雇シ工場ヲ閉鎖シ然ル後解決策ヲ講ズル事ニ決
シ昨廿一日午後二時三十分職工側代表高田幸松石
倉松次外四名ト社側代表吉谷專務君島工務部長ト
全見吉谷專務ヨリ「諸君ノ要求ニ付テ各重役ニ於
テ協議シタルカ其要求之ニ處會社ノ経営及重役ノ
身分ニ迫干渉シ會社ハ今日迄專ラ勞資ノ協調ヲ本
旨トシ隱忍自重シ来リタルヲ最早マ放任スル能ハ
サルヲ以テ全工員ヲ解雇シ工場ヲ閉鎖スル事ニ決

定セリ、但シ新規定ニ服後ニ温順ニ作業ニ従事スル
希望者ニ對シテハ詮衡ノ上再ヒ採用スヘシト
渡シタルニ代表等ハ事意表ニ出ラタルタメ交渉ノ
餘地盡ク直ニ辭去シタリ(午後三時)
而シテ會社ハ左記揭示ヲ工場門前ニナス(共ニ一
方別記聲明書及解雇通知書ヲ職工各住所ニ郵送セリ

記

「本月八日以来、工員諸君ノ行動ハ到底協調シテ當
業ヲ繼續スル能ハサルモ、ト認ム茲ニ工場ヲ一時閉
スルノ餘儀無キニ至レリ新工場規則ニ三ツ改メテ採
用希望ノ諸君ハ申込ニ依リ詮衡ノ上採用スル事アル
ハニ採用ノ者ニハ退校給與金ヲ支給セズ但シ勤続年